

外郭団体に関する
特別委員会追加資料
(神戸医療産業都市推進機構)
令和5年11月13日

神戸医療産業都市推進機構 事業の補足資料

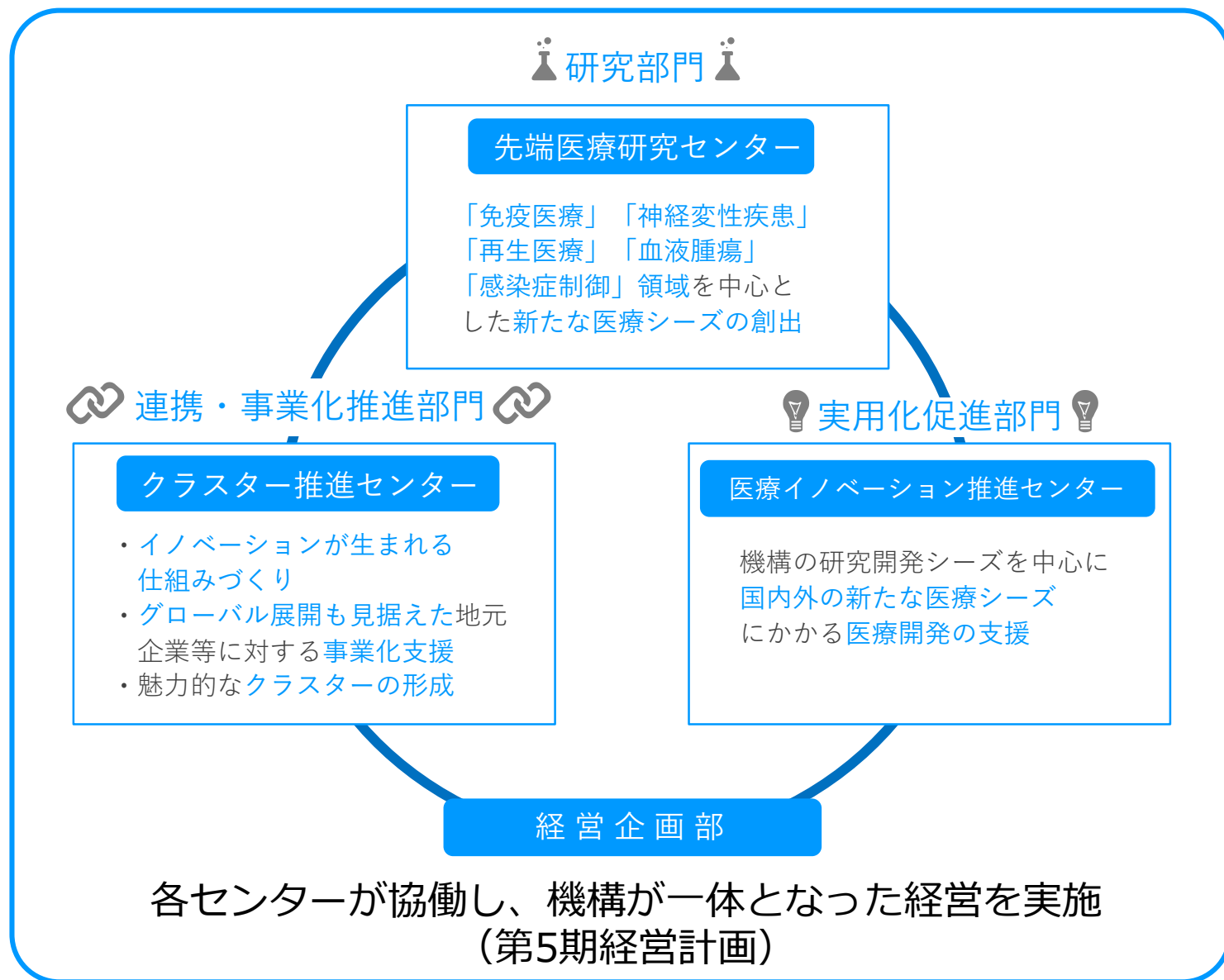
令和5年11月13日

公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構

1. 公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構について



理事長 本庶 佑



2. 研究の事例

(1) 自己免疫疾患やアレルギー疾患に対する治療薬等の研究開発

- ・免疫抑制作用がある抗体を発見し、アレルギー疾患等の治療法を企業と共同研究中
- ・炎症性疾患における診断マーカーを短時間に検出する手法を考案し、企業と共同研究中

(2) アルツハイマー病治療薬等の研究開発

- ・神経細胞が死ぬ原因物質「アミロスフェロイド」を発見し、新たな診断法・治療薬を開発中

<研究センター（クリエイティブラボ神戸6階）>



(3) 脳梗塞や認知症に対する治療法開発

- ・幹細胞投与による神経機能の再生について研究中

<難治性骨折の再生治療イメージ>

(4) 難治性骨折に対する骨・血管再生治療の開発

- ・治験が終了し、製造販売承認に向けた準備中



(5) 神戸市立医療センター中央市民病院と連携した臨床研究

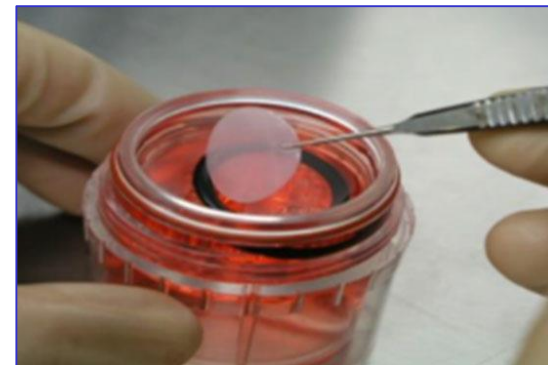
- ・機構で研究を行っている自己免疫疾患に対する治療法等の臨床開発を推進

3. 開発の事例

(1) 難治性眼表面疾患に対する新規治療法の開発

- ・ 2022年1月に製造販売承認を取得し、商用受託製造を実施中
(販売名「サクラシー®」)

<サクラシー®>



(2) 軟骨加工製品を用いた再生医療の開発

- ・ 自己修復能力に乏しい膝関節軟骨の治療用製品の製品化に向けた治験を実施中

(参考) 開発支援によって製品化された事例

- ・ 鼓膜に穴が空いた患者に対する鼓膜再生治療法開発 (リティンパ)
- ・ 発声障害患者に対する医療機器開発 (チタンブリッジ)
- ・ 脊髄損傷患者に対する再生治療法開発 (ステミラック注)
- ・ 手術支援ロボット「hinotori™」の開発支援 等

<手術支援ロボット「hinotori™」>



4. 連携・事業化支援の事例

(1) スタートアップの支援

・スタートアップの集積に向けて、「ヒト・モノ・カネ」の総合的な支援を実施



人材育成/成長

ヒト



- ・コーディネーターによる伴走支援
- ・神戸医療産業都市
スタートアップサポーター

活動拠点

モノ



- ・スタートアップ・
クリエイティブラボ
- ・Co.Lab Kobe

補助金/資金調達

カネ



- ・神戸ライフサイエンス
ギャップファンド
- ・V C、金融機関紹介

(2) 病院連携窓口の設置

- ・医療機関との連携を希望する企業・研究機関・大学等からの相談を
メディカルクラスターの高度専門医療機関（8病院）へと連携
※2019年10月に設置以降、73件の相談を受付（2023年8月末時点）

〈神戸市立医療センター中央市民病院〉



5. 市民向け情報発信の事例

(1) 神戸医療産業都市 一般公開の開催

- ・ 研究機関、大学、病院、企業などの施設を一斉に公開する
大規模イベント（2022年度参加者数：19,843名）

(2) 出前講座の実施

- ・ 学校や地域に神戸医療産業都市の最新の取組等を紹介
（2022年度：8校、2団体に実施）

(3) 「ヘルスケア市民サポーター制度」を通じた市民の健康増進

- ・ 市民サポーター制度を設け、ヘルスケア分野のモニター調査などへ参画いただき、市民の健康増進及び新たな製品などの事業化に取り組んでいる（2023年8月末時点登録者数：2,863名）

<観察体験(理化学研究所)>



<学校での出前講座>

